



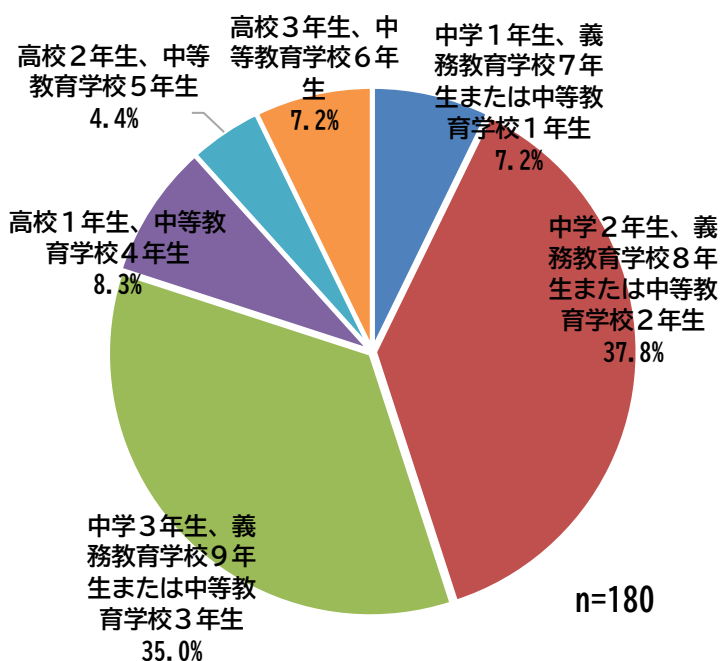
## 調査結果

### 【基本的項目について】

#### 【問1】あなたの学年をお答えください。(○は1つ)

- 1 中学1年生、義務教育学校7年生または中等教育学校1年生
- 2 中学2年生、義務教育学校8年生または中等教育学校2年生
- 3 中学3年生、義務教育学校9年生または中等教育学校3年生
- 4 高校1年生、中等教育学校4年生
- 5 高校2年生、中等教育学校5年生
- 6 高校3年生、中等教育学校6年生

選択肢	回答数	回答分布
中学1年生、義務教育学校7年生または中等教育学校1年生	13	7.2%
中学2年生、義務教育学校8年生または中等教育学校2年生	68	37.8%
中学3年生、義務教育学校9年生または中等教育学校3年生	63	35.0%
高校1年生、中等教育学校4年生	15	8.3%
高校2年生、中等教育学校5年生	8	4.4%
高校3年生、中等教育学校6年生	13	7.2%
計	180	100.0%

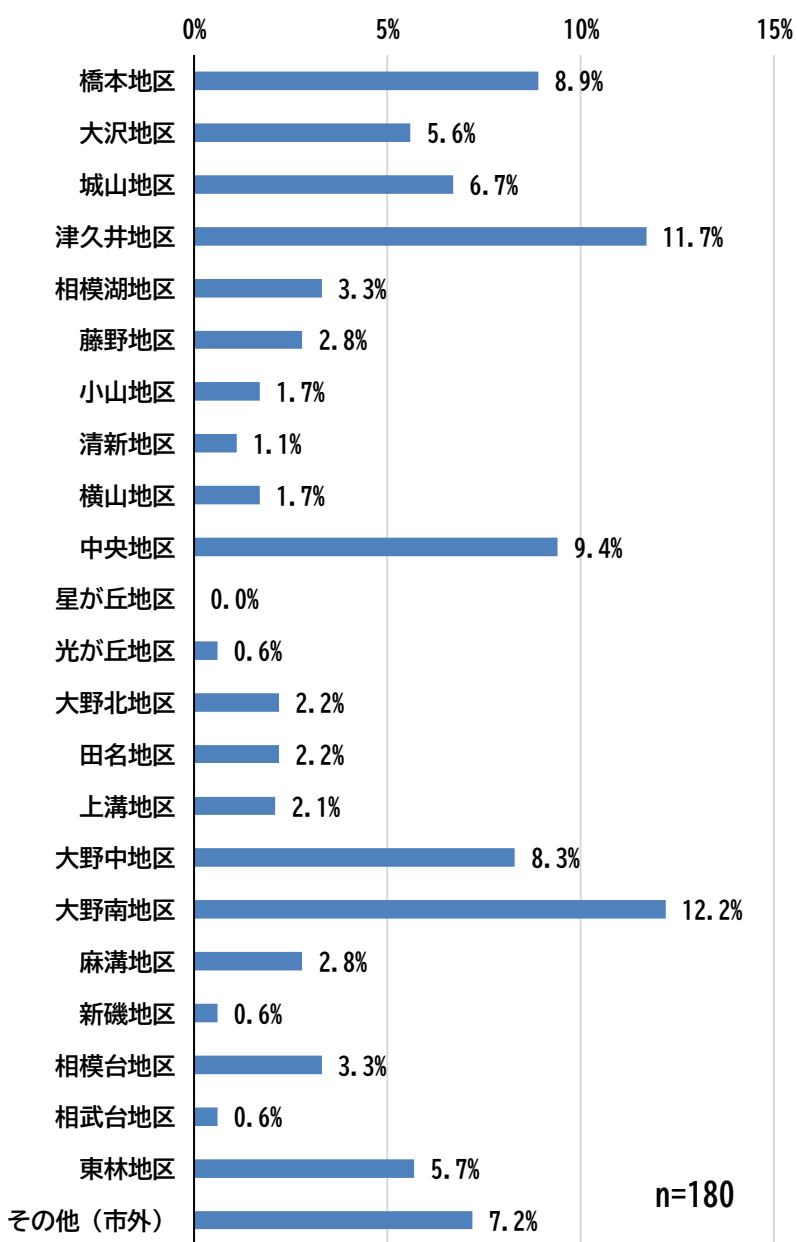


☆ 回答された方の学年は以上のとおりです。

【問2】あなたのお住まいの地区をお答えください。(○は1つ)

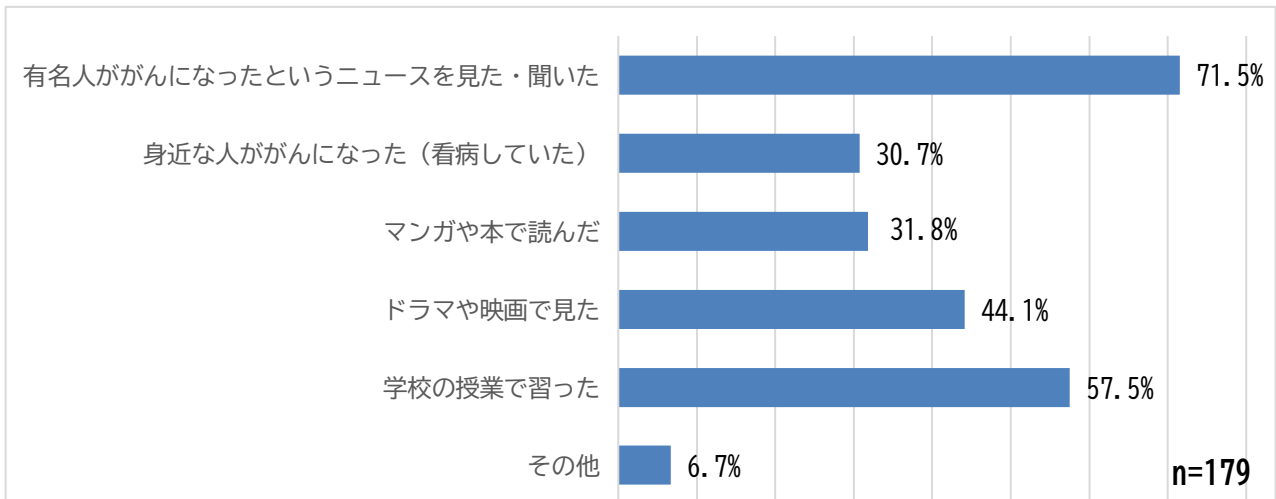
【緑区】	【中央区】	【南区】	【その他】
1 橋本地区	7 小山地区	16 大野中地区	23 その他(市外)
2 大沢地区	8 清新地区	17 大野南地区	
3 城山地区	9 横山地区	18 麻溝地区	
4 津久井地区	10 中央地区	19 新磯地区	
5 相模湖地区	11 星が丘地区	20 相模台地区	
6 藤野地区	12 光が丘地区	21 相武台地区	
	13 大野北地区	22 東林地区	
	14 田名地区		
	15 上溝地区		

選択肢	回答数	回答分布
橋本地区	16	8.9%
大沢地区	10	5.6%
城山地区	12	6.7%
津久井地区	21	11.7%
相模湖地区	6	3.3%
藤野地区	5	2.8%
小山地区	3	1.7%
清新地区	2	1.1%
横山地区	3	1.7%
中央地区	17	9.4%
星が丘地区	0	0.0%
光が丘地区	1	0.6%
大野北地区	4	2.2%
田名地区	4	2.2%
上溝地区	4	2.2%
大野中地区	15	8.3%
大野南地区	22	12.2%
麻溝地区	5	2.8%
新磯地区	1	0.6%
相模台地区	6	3.3%
相武台地区	9	5.0%
東林地区	1	0.6%
その他(市外)	13	7.2%
計	180	100.0%



☆ 回答状況は以上のとおりです。





《その他の内訳》

- ・テレビ番組や CM でがんについて取り上げていたから (5人)
- ・家族からがんという病気やがんになりやすい食べ物を教えてもらったから (3人)
- ・母ががん検診に行ったから
- ・興味があったから 等

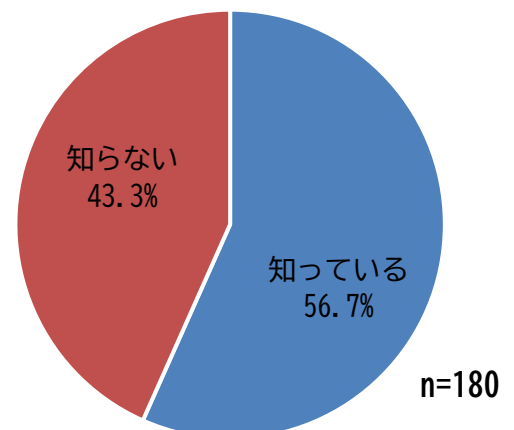
☆ 「有名人ががんになったというニュースを見た・聞いた」が 71.5%で最も多く、次いで「学校の授業で習った」「ドラマや映画で見た」「マンガや本で読んだ」の順となっており、「身近な人ががんになった (看病していた)」も 30.7%という結果になりました。「その他」としては、テレビ番組や CM でがんについて取り上げていたから、という理由が最も多い回答となりました。

【問4】 がんは早く見つけて治療すれば約9割が治る、とされていることを知っていますか。

(○は1つ)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

選択肢	回答数	回答割合
知っている	102	56.7%
知らない	78	43.3%
計	180	100.0%

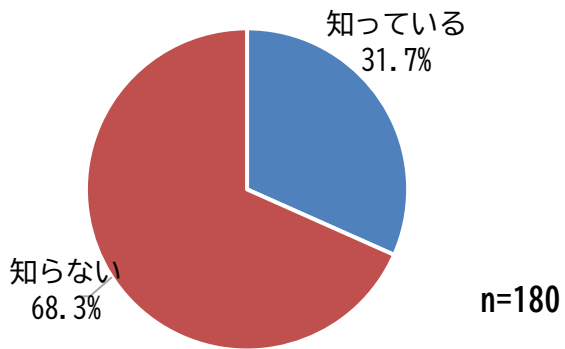


☆ 「知っている」が 56.7%で、「知らない」が 43.3%という結果になりました。

【問5】 市内の病院や集団検診会場でがん検診が受けられることを知っていますか。(○は1つ)

1 知っている(⇒問5-1へ) 2 知らない

選択肢	回答数	回答割合
知っている	57	31.7%
知らない	123	68.3%
計	180	100.0%



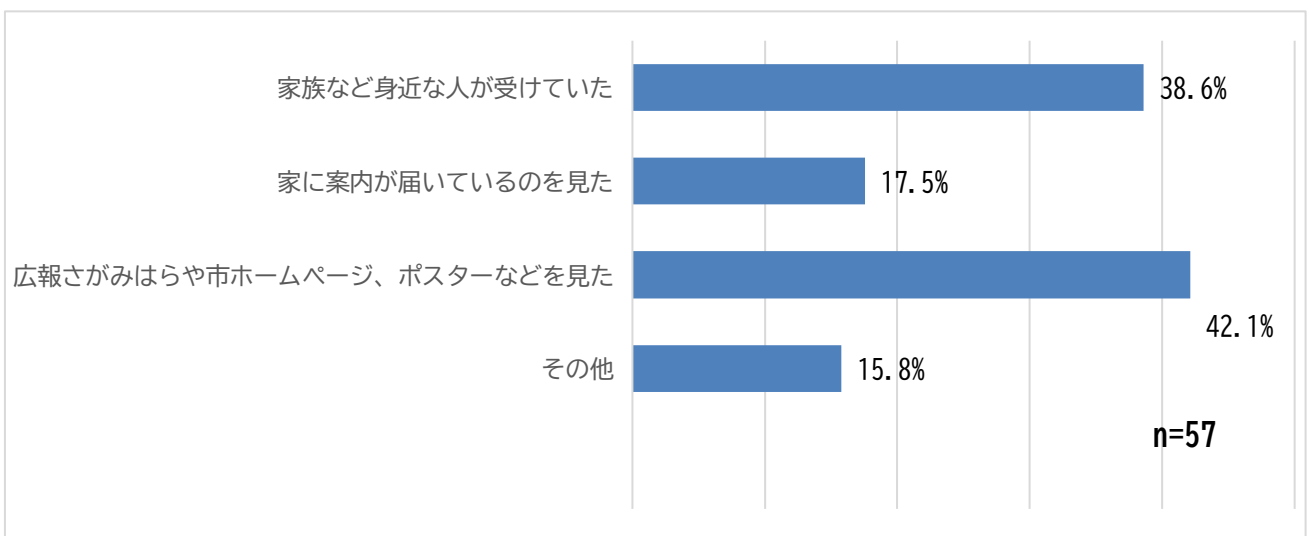
☆ 「知らない」が68.3%で、「知っている」が31.7%という結果になりました。

《問5で「1」とお答えの方へ》

【問5-1】 がん検診のことを知ったきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 家族など身近な人が受けていた
- 2 家に案内が届いているのを見た
- 3 広報さがみはらや市ホームページ、ポスターなどを見た
- 4 その他(具体的に: )

選択肢	回答数	回答割合
家族など身近な人が受けていた	22	38.6%
家に案内が届いているのを見た	10	17.5%
広報さがみはらや市ホームページ、ポスターなどを見た	24	42.1%
その他	9	15.8%



《その他の内訳》

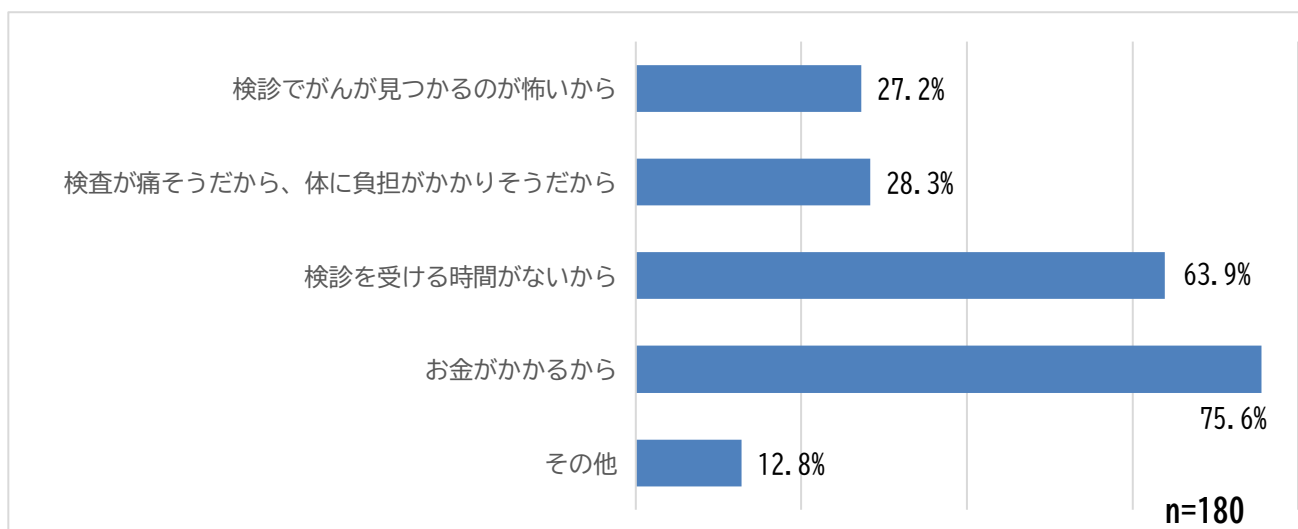
- ・学校の授業(4人)
- ・ニュースやCM(2人)
- ・具体的な人はわからないけど誰かに聞いた
- ・ネットで見た。なんとなく知っていた。
- ・祖父が受けていて、がん検診にて癌を見逃されたことがあったから 等

☆ 「広報さがみはらや市ホームページ、ポスターなどを見た」が 42.1%で最も多く、次いで「家族など身近な人が受けていた」が 38.6%、「家に案内が届いているのを見た」が 17.5%、「その他」が 15.8%という結果になりました。

【問6】 市のがん検診の受診率が低い理由は何だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 検診でがんが見つかるのが怖いから
- 2 検査が痛そうだから、体に負担がかかりそうだから
- 3 検診を受ける時間がないから
- 4 お金がかかるから
- 5 その他(具体的に: )

選択肢	回答数	回答割合
検診でがんが見つかるのが怖いから	49	27.2%
検査が痛そうだから、体に負担がかかりそうだから	51	28.3%
検診を受ける時間がないから	115	63.9%
お金がかかるから	136	75.6%
その他	23	12.8%



《その他の内訳》

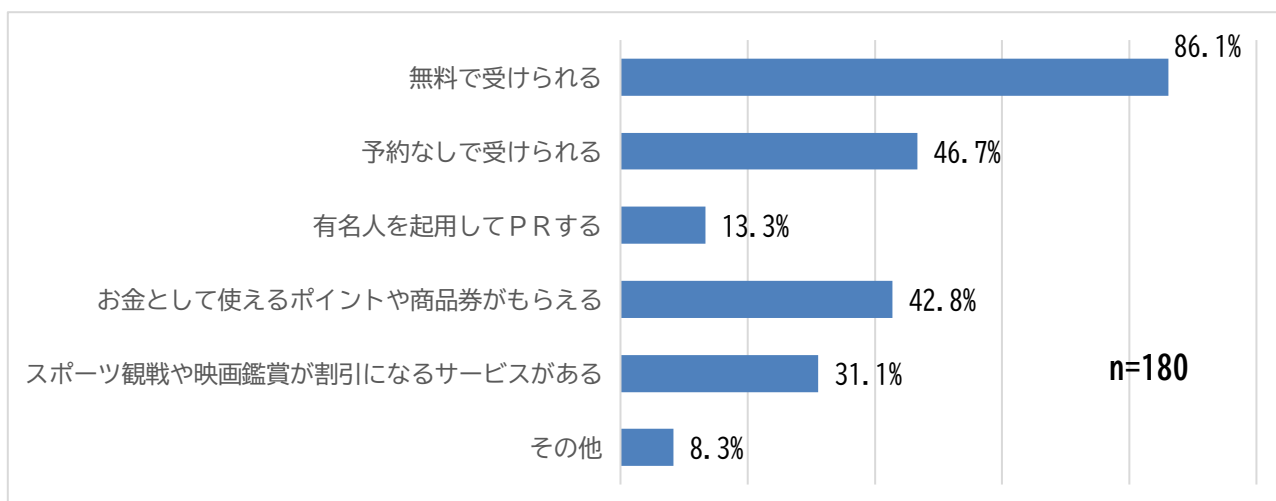
- ・自分がかからないと油断しているから(9人)
- ・がん検診について知らないから(6人)
- ・面倒くさいから(6人)
- ・自覚症状がないから(2人)
- ・がんを見つけることができないから
- ・会社の健康診断でいいと思っているから 等

☆ 「お金がかかるから」が75.6%で最も多く、次いで「検診を受ける時間がないから」が63.9%、「検査が痛そうだから、体に負担がかかりそうだから」が28.3%、「検診でがんが見つかるのが怖いから」が27.2%、「その他」が12.8%という結果になりました。

【問7】 どのようにしたら、がん検診を受ける人が増えると思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 無料で受けられる
- 2 予約なしで受けられる
- 3 有名人を起用してPRする
- 4 お金として使えるポイントや商品券がもらえる
- 5 スポーツ観戦や映画鑑賞が割引になるサービスがある
- 6 その他(具体的に: )

選択肢	回答数	回答割合
無料で受けられる	155	86.1%
予約なしで受けられる	84	46.7%
有名人を起用してPRする	24	13.3%
お金として使えるポイントや商品券がもらえる	77	42.8%
スポーツ観戦や映画鑑賞が割引になるサービスがある	56	31.1%
その他	15	8.3%





《その他の内訳》

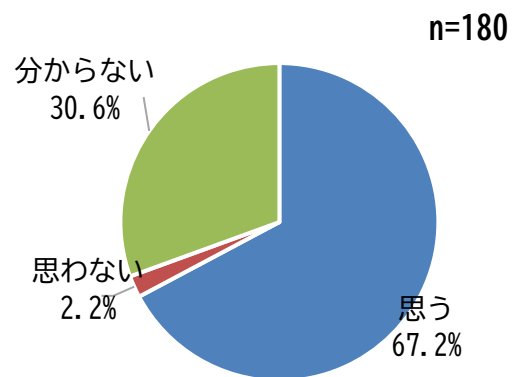
- ・がん検診の実施について周知する、内容について情報発信して市民の理解を深める(5人)
- ・お金を安くする、または無料にする(2人)
- ・がん検診で休んだ場合、有給扱いにならない
- ・がん検診を受ける日を法定休暇にする
- ・がん検診を義務付ける
- ・がんの初期症状を明確にし、当てはまるものがあるか確かめ、より身近に感じてもらう
- ・がん検診で助かった方々の実話を何らかの形で広める。広告等を用いて重要性を伝える。
- ・企業などに話してがん検診をする日を作る
- ・待ち時間を短くする
- ・地域の人が行きやすいところでやる

☆ 「無料で受けられる」が 86.1%で最も多く、次いで「予約なしで受けられる」が 46.7%、「お金として使えるポイントや商品券がもらえる」が 42.8%、「スポーツ観戦や映画鑑賞が割引になるサービスがある」が 31.1%、「有名人を起用してPRする」が 13.3%、「その他」が 8.3%という結果になりました。

【問8】 あなたは身近な人にごがん検診の受診をすすめたいと思いますか。(○は1つ)

- 1 思う
- 2 思わない
- 3 分からない

選択肢	回答数	回答割合
思う	121	67.2%
思わない	4	2.2%
分からない	55	30.6%
計	180	100.0%



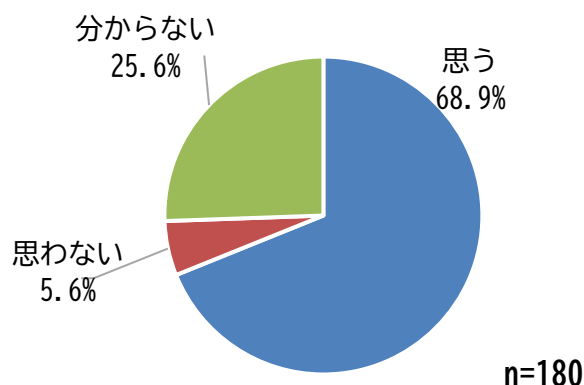
☆ 「思う」が 67.2%で最も多く、次いで「分からない」が 30.6%、「思わない」が 2.2%という結果になりました。

【問9】 あなたは自分が受診できる年齢になったら、がん検診を受けてみたいと思いますか。

(○は1つ)

- 1 思う
- 2 思わない
- 3 分からない

選択肢	回答数	回答割合
思う	124	68.9%
思わない	10	5.6%
分からない	46	25.6%
計	180	100.0%

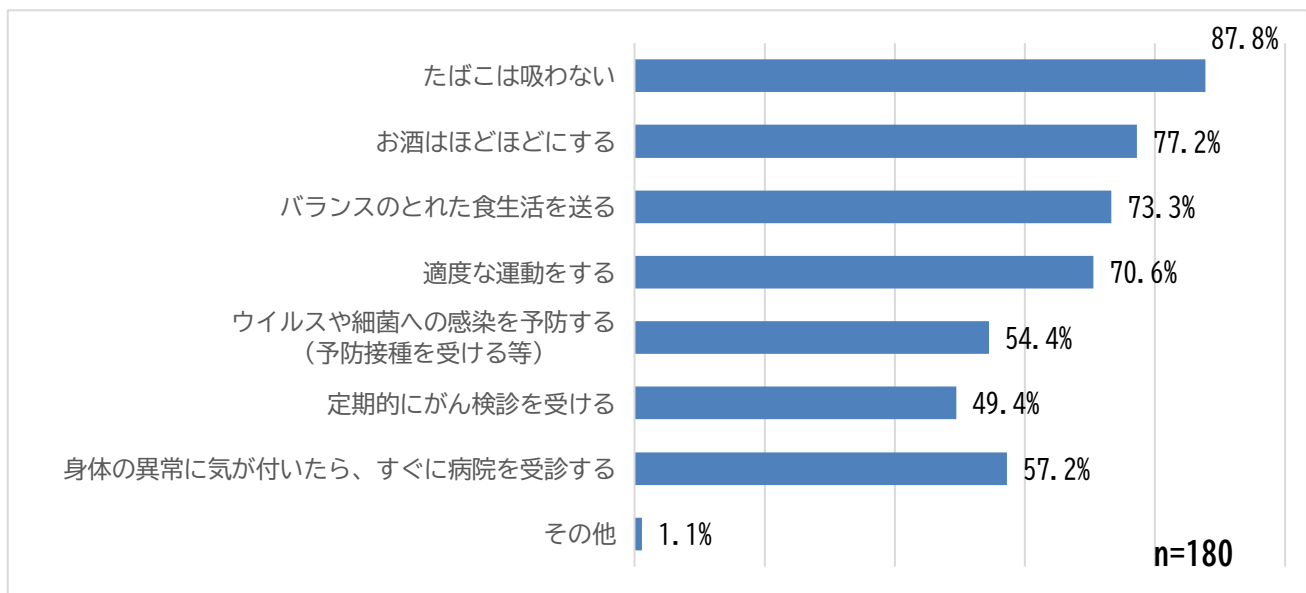


☆ 「思う」が68.9%で最も多く、次いで「分からない」が25.6%、「思わない」が5.6%という結果になりました。

【問10】 がんを予防するための行動として、実践したいことは何ですか。(〇はいくつでも)

- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| 1 | たばこは吸わない                    |
| 2 | お酒はほどほどにする                  |
| 3 | バランスのとれた食生活を送る              |
| 4 | 適度な運動をする                    |
| 5 | ウイルスや細菌への感染を予防する(予防接種を受ける等) |
| 6 | 定期的ながん検診を受ける                |
| 7 | 身体の異常に気が付いたら、すぐに病院を受診する     |
| 8 | その他(具体的に: )                 |

選択肢	回答数	回答割合
たばこは吸わない	158	87.8%
お酒はほどほどにする	139	77.2%
バランスのとれた食生活を送る	132	73.3%
適度な運動をする	127	70.6%
ウイルスや細菌への感染を予防する(予防接種を受ける等)	98	54.4%
定期的ながん検診を受ける	89	49.4%
身体の異常に気が付いたら、すぐに病院を受診する	103	57.2%
その他	2	1.1%



《その他の内訳》

- ・酒を絶対に飲まない
- ・早く寝る。がんについての知識を深める。

☆ 「たばこは吸わない」が87.8%で最も多く、次いで「お酒はほどほどにする」が77.2%、「バランスのとれた食生活を送る」が73.3%、「適度な運動をする」が70.6%、「身体の異常に気が付いたら、すぐに病院を受診する」が57.2%、「ウイルスや細菌への感染を予防する(予防接種を受ける等)」が54.4%、「定期的ながん検診を受ける」が49.4%、「その他」が1.1%という結果となりました。

今後の活用

今回のアンケートでは、未来を担う子どもたちから、がんをという病気や、がん検診の受診率が低いことに対する考えやその改善に向けた意見等、大変貴重な回答を得ることができました。

こうした子どもたちが、将来、がん検診対象年齢になった時に検診に行ってもらえるような社会になることを目指して、啓発内容や方法を検討する際の参考資料として、今回の結果を活用してまいります。

「がん検診について」に関するお問合せは、こちらへお願いいたします。

相模原市 健康福祉局 保健衛生部 健康増進課

電話 042-769-8322(直通)

〒252-5277 相模原市中央区富士見 6-1-1 ウェルネスさがみはらA4階